

## 原子力リスク研究センター 第1回 技術会議 議事概要

1. 日時 2014年8月21日(木) 15:00~17:40
2. 場所 電力中央研究所(大手町本部) 役員大会議室
3. 出席者(順不同、敬称略)

主査: 横尾(電中研)

委員: 楨(北海道電力)、滝澤(東北電力、増子代理)、五十嵐・川村(東京電力)、増田・名倉(中部電力)、米原(北陸電力、高橋代理)、森中・鈴木(関西電力)、岩崎(中国電力)、山田(四国電力)、岡野(九州電力)、石坂(日本原電)、大柿(日本原燃)、萩原(電源開発、静岡代理)、中田(東芝、飯倉代理)、今野(日立)、佐治(三菱重工)、倉田(原安進)、示野・座間・酒井・植田・金谷(電中研)

### 4. 議事概要

冒頭、主査より、産業界と電中研が一体となって原子力リスク研究センター(以下、NRRCと略)の発足準備を進めていきたいため、NRRCの発足に先立って、「技術会議」を設置し、本日第1回の会合を持つこととした旨の説明がなされた。

#### (1) 技術会議の運営等について

- ・NRRCの体制案、技術会議の運営等について、NRRC準備チーム(以下、準備チームと略)より説明があった。

(委員からの主な意見)

- ・研究ロードマップを考えていく上で、何をいつまでに達成するといったビジョンを明確にする必要がある。

#### (2) NRRCの活動計画について

- ・準備チームより、NRRC発足まで、および発足後の活動計画の暫定案について説明があった。

#### (3) ワーキンググループの検討状況について

- ・技術会議の設置に先立って設置された「リスク評価ワーキンググループ(WG1)」および「自然外部事象ワーキンググループ(WG2)」の検討状況について、それぞれの主査から報告があった。

(委員からの主な意見)

- ・潜在するリスクを解決していくためにスピード感を持って取り組む活動と、ある程度時間をかけて進めていく研究活動のバランスをとっていくことが重要。

(4) 経済産業省からの公募受託研究について

- ・準備チームより、経済産業省からの公募受託研究「平成 26 年度 発電用原子炉等安全対策高度化技術基盤整備事業-(原子力発電所のリスク評価・研究に係る基盤整備)」の実施状況について報告があった。

(委員からの主な意見)

- ・地震時の挙動の解析評価に関しては随分と課題があるので、本研究にはそこを解決してもらうことを期待している。

(5) N R R C の知財管理・情報発信について

- ・準備チームより、N R R C の知財管理、情報発信に関する基本的な考え方について説明があった。

以上